



神奈川県立横浜修悠館高校の連絡会議



相鉄いずみ野線の「いずみの中央」駅から12分 修悠館高校は便利な所がありました。

Yさんから聞いて出かけたのに遠回りして、時間がかかってしまいました。和泉川に面した静かな環境です。開校2年目の新しい学校で、神奈川県での開校は全国的に注目される新しい試みとのことでした。玄関を入ると男子生徒がフラワーデザインを楽しんでやっている姿が印象的でした。

連絡会議は、神奈川県学校・フリースクール等連携協議会のメンバーで、CLCA・楠の木学園・アンガージュマンよこすか等の出席者でした。

最初に学校長かより、フリースクール等における活動の単元化の説明がありました。続いて新聞にも掲載されていた遠隔授業についての紹介があり、実施校との意見が出されました。自立支援(自立と社会参加)で生徒・保護者の支援と等が関係機関との連携が出されました。H22年度の主な取り組みに①就労支援 ②個別教材・個別指導 ③学校支援パートナー事業活用 ④フリースクール等の活動の活用 ⑤相互交流等があげられました。

県提案型協同事業としてフリースクールの活動を単元化できないか？の話がありました。これほど支援体制が整っていないがあまり活用されていないもったいなさを強く感じました。

あすなろでの連携の在り方や支援の仕方をどうするかを積極的に考えて活動を進めたい行きたいです。

育てたそば粉で手作りそば打ち



2月25日(木)天候に恵まれて、蕎麦うち会がにぎやかに行われました。

CLCA(子ども生活文化協会)・はじめ塾のお友達19名に、一般参加の方を交えて総勢43名で盛大な会になりました。

種から育てた自粉(?)での蕎麦うちです。こねて・伸ばして・きって・茹でての手順で作業が進みます。軽量カップの目盛ののしるしを間違えて、柔らかすぎて茹でたら切れてしまい短い蕎麦になってしまったり、硬すぎて伸びなかったり、太く切りすぎたりとなかなかうまくいきません。でも、とても真剣で楽しそうです。

Sさん手作りのけんちん汁にほうれん草・ネギを乗せて食べましたが、つくりたてで、自分が作った蕎麦は最高に美味しかったです。さらに、はじめ塾の方が持ってきてくださったババロアとイチゴを食べました。手つくりのババロアはよく出来ていてみんな大喜びでした。

会食後Kさんの指導で歌をうたいました。即興のKさんの手品の花火は拍手喝采でした。

その後の和田先生の健康講座を受けました。われわれスタッフのいい研修になりました。CLCAのメンバーの行儀のよさに圧倒されました。聞く態度・後始末のすばやさなどなど考えられました。

イベントをやるのは大変ですけど、みんなに喜んでもらい、貴重な体験が出来ることの意義は大きいものです。